

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	八王子美山学園	受審(実施)年度 (※)	平成28年度	施設番号	41-0015
-----	---------	-----------------	--------	------	---------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成28年度)	改善計画 (平成28年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成29年4月30日時点)
理解しやすい情報のタイムリーな発信について	ホームページ、広報誌にて活動内容の報告を実施した。利用者が情報を入手しやすい、広報誌は年2回の発行のため、タイムリーな提供にはならなかった。	①ホームページは随時更新していく。 ②これまでも設置していた、利用者に向けての情報提供用の掲示板を増やし、多くの情報をタイムリーに提供できるようにする。また、月1回の利用者懇談会の在り方を見直していくことで、より充実した情報提供を行なっていく。	① 実施済み ② 実施予定 ①については平成29年6月～ ②については実施済
地域における公益的な取組について	ふっくら亭店舗の他、地域祭りへの出店を多く実施し、店舗での販売価格よりも安価な設定で販売を行なった。 地域住民、町内会にある社会福祉法人との意見交換会に参加し、地域福祉サービスのニーズ把握に努めた。	①引き続き、意見交換会に参加し、地域福祉サービスの把握に努める。 ②当法人単独では、専門の講師を招き、やまゆりホールを使用し、地域住民に向けて「健康づくり体操」を実施する。その際の講師料は当法人が負担し、また参加した方々に向け、コーヒーを提供する。	1 実施済み ② 実施予定 (平成29年6月ごろ)
ヒヤリハットの更なる活用について	職員が業務中での気づきがあっても、業務があり、事故に至らなかった事例(ヒヤリハット)の書類を作成することに時間を割く発想ができない職員が多い。	リスクマネジメント委員会が中心となり、全職員がリスクへの意識を高める取組(全職員からヒヤリハット事例を聞き取る)を行なう。	1 実施済み ② 実施予定 (平成29年5月ごろ) リスクマネジメント委員会で決めた事例について、各職員が意見を述べる場を設定することで、聞き取りを行なう。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。